

令和 4年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 人事課
 担当名: 人事管理担当
 内線: 2428

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業			
B3	「彩の国さいたま人づくり広域連合」負担金			一般会計	総務費	総務管理費	人事管理費	「彩の国さいたま人づくり広域連合」負担金			
事業期間	平成11年度～	根拠法令	地方自治法第291条の9 地方公務員法第39条			針路分野施策		SDGsゴール	SDGsターゲット		
1 事業概要 地域主権改革の推進に伴い、地方公共団体の役割と責任が増大し、職員の人材開発が重要となっている中で、職員の人材開発・交流・確保を目的として、県と県内全市町村が参画して設立した「彩の国さいたま人づくり広域連合」の運営費を負担する。 人事異動による職員の新陳代謝や研修の報償費精査等による減額、財源更生による増額 ア 議会費・総務費関係 0千円 イ 給与費 △11,846千円 ウ 県職員研修費 △1,200千円 エ 施設運営費 4,400千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 議会費・総務費関係 2,843千円 彩の国さいたま人づくり広域連合議会の開催、事務局運営経費等に関する経費 イ 給与費 114,170千円 → 102,324千円 広域連合職員の給与を支払うための経費 ウ 県職員研修費 39,896千円 → 38,696千円 県職員の研修に関する経費 エ 施設運営費 21,156千円 → 25,556千円 研修実施にかかる共通経費及び施設の賃借料等 (2) 事業計画 県職員研修の実施 ・階層別基本研修 ・階層別選択研修 ・講師養成研修 ・特別研修 (3) 事業効果 ・職員一人ひとりの職務遂行能力の向上と意識改革の徹底 ・課題解決力及び実践能力の向上 (4) 補正予算の概要 ・給与費：人事異動に伴う職員の新陳代謝による減額 ・県職員研修費：報償費精査等による減額 ・施設運営費：光熱水費高騰、財源更生による県負担金の増額							
2 事業主体及び負担区分 事業主体 彩の国さいたま人づくり広域連合 負担区分 県1/2、市町村1/2 (但し、県職員研修費は県10/10等、詳細は同連合規約第18条による)											
3 地方財政措置の状況 普通交付税(単位費用) (区分) 包括算定経費(細目) 総務費 (細節) 人事管理費 (積算内容) 職員研修・職員研修所の運営											
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.3人=2,850千円											
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の予算額		
決定額	△8,646	財産収入						△8,646	169,419		
現計額	178,065	16,341						161,724			

事業内訳書

事業名	「彩の国さいたま人づくり広域連合」負担金		
単位事業名	給与費	予算額	△ 11,846千円

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	△11,846	—	人事異動に伴う職員の新陳代謝による減額
合計	△11,846	—	

単位事業名	県職員研修費	予算額	△ 1,200千円
-------	--------	-----	-----------

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	△1,200	—	報償費精査等による減額
合計	△1,200	—	

単位事業名	施設運営費	予算額	4,400千円
-------	-------	-----	---------

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	4,400	—	光熱水費高騰等による県負担金の増額
合計	4,400	—	